

**oFG** おきなわフィナンシャルグループ

事業の中間ご報告

第3期

| 2023年4月1日 >> 2023年9月30日 |



Mission

# グループ経営理念

## 地域密着・地域貢献

おきなわフィナンシャルグループは地域に密着することで、  
地域社会の価値向上（持続可能な社会的価値を創造、暮らしの充実と県民所得の向上）を図り、  
地域貢献を果たしていくことが私たちの使命（ミッション）です。

### 目次

第1次中期経営計画	1
業績ハイライト（OFG・連結）	2
OFG 第3期中間連結財務諸表	
中間連結貸借対照表	3
中間連結損益計算書	3
中間連結包括利益計算書	3
中間連結株主資本等変動計算書	4
中間連結キャッシュ・フロー計算書	5
OFG 第3期中間単体財務諸表	
中間貸借対照表	6
中間損益計算書	6
中間株主資本等変動計算書	7
営業の概況（沖縄銀行・単体）	8
沖縄銀行 第93期中間単体財務諸表	
中間貸借対照表	11
中間損益計算書	11
中間株主資本等変動計算書	12
中間信託財産残高表	13
中間信託財産収支表	13
役員	14
株式のご案内	14
グループ会社	15

### プロフィール（2023年9月末日現在）

本店所在地	那覇市久茂地3-10-1
代表者	代表取締役会長兼社長 山城 正保 代表取締役専務 伊波 一也
主要業務	銀行その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務 前号の業務のほか銀行法により銀行持株会社が行なうことができる業務
資本金	20,000百万円
設立	2021年10月1日
決算期	3月31日

## 第1次中期経営計画

# Create Value & Innovation

～おきなわの“新しい”をともに創る。～

2021年10月～2024年3月

Group Vision  
**グループビジョン**

金融をコアとした総合サービスグループとして  
カスタマー・エクスペリエンス (CX) を実現し、  
地域社会のレジリエントかつサステナブルな成長に貢献

### 中期経営計画の基本方針

#### グループガバナンスの更なる高度化

##### グループガバナンス

- グループ全社戦略の策定、各社執行状況モニタリング
- 各社への権限移譲による各社業務執行の迅速化

##### グループシナジー

- ワンストップで提供するプラットフォーム構築
- 外部企業との連携・協業によるオープンイノベーション

##### リスクガバナンス

- グループ横断的なリスク管理態勢の構築
- サイバーセキュリティ対策の継続強化

##### コンプライアンス

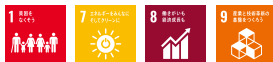
- プリンシプルベースのコンプライアンスの浸透
- マネロン・テロ資金供与防止対策の継続強化

### グループ戦略の4つの柱

#### 戦略I

##### 地域社会を牽引するグループ力

- 持株会社移行によるグループガバナンスの機能強化とグループ連携力の更なる強化
- 金融領域と非金融領域の融合に向け、グループ、他社との連携強化
- 地域開発、地域の課題、生産性の向上など持続的な発展に向けたグループ力を構築



#### 戦略II

##### マーケットインによるサービスの提供

- お客様のニーズに対応したヒューマンタッチとデジタルサービスの融合
- グループ連携したソリューションサービスの提供



#### 戦略III

##### グループ経営資源の最適化

- 経営資源を成長領域へ配分し非金融領域を創出、金融領域の競争力強化
- 業務革新の継続により経営資源をヒューマンタッチへシフト



#### 戦略IV

##### グループの成長を牽引する人材育成

- 課題解決、良質な資産形成に寄与するコンサルティング能力の向上
- グループでのワンストップサービスを実現するグループ研修体制の構築



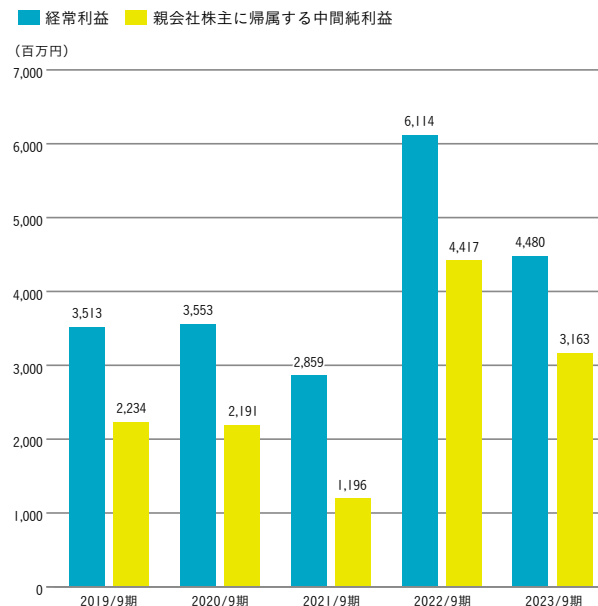
## 業績ハイライト（OFG・連結）

### 2023年9月期の業績

（単位：百万円）

	2023/9期	
	2023/9期	前年同期比
経常収益	27,664	640
連結業務粗利益	15,439	△828
資金利益	14,124	△231
役務取引等利益	1,716	511
その他業務利益	△437	△1,104
営業経費	12,431	549
与信費用	527	680
株式等関係損益	1,266	466
経常利益	4,480	△1,634
特別損益	17	72
法人税等合計	1,334	△308
親会社株主に帰属する中間純利益	3,163	△1,253

#### ●経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益



※当社は、2021年10月1日設立のため、2021年9月末以前の連結計数は参考として株式会社沖繩銀行の連結計数を記載しております。

### 損益のポイント

#### ●経常収益

その他の業務収益及び有価証券利息配当金が減少したものの、経済回復に伴う資金需要に積極的に対応したことによる貸出金利息の増加、グループ連携や営業推進等による役務取引等収益の増加など、本業による収益の増加などにより、前年同期比6億40百万円増加の276億64百万円となりました。

#### ●経常利益

ポートフォリオ見直しによる有価証券関係の損失増加、基幹システム更改に伴う関連費用の増加、与信費用についてはランクダウン及び前年の戻入益からの反動による増加などにより、前年同期比16億34百万円減少の44億80百万円となりました。

以上より、当期は増収減益となりました。

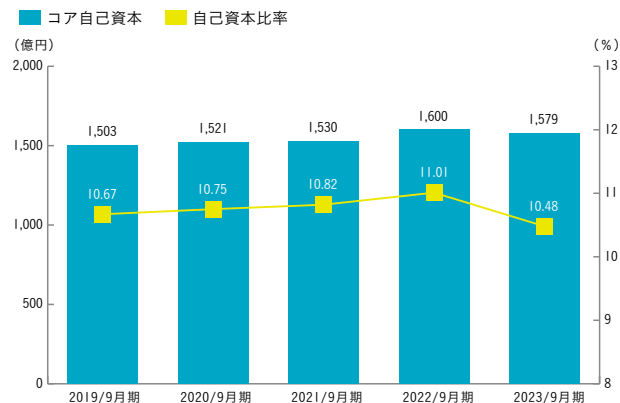
#### ●親会社株主に帰属する中間純利益

前年同期比12億53百万円減少の31億63百万円となりました。

### 自己資本比率

●自己資本比率（国内基準）は、10.48%

●自己株式取得及び増配による自己資本の減少に加え、資金需要への積極的対応に伴うリスクアセットの増加により自己資本比率は低下したものの、健全性は確保。



## OFG 第3期中間連結財務諸表

### 中間連結貸借対照表 (2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	512,189
買入金銭債権	2,051
金銭の信託	1,870
有価証券	466,871
貸出金	1,789,918
外国為替	24,553
リース債権及びリース投資資産	17,222
その他資産	46,227
有形固定資産	19,113
無形固定資産	4,101
繰延税金資産	8,593
支払承諾見返	8,517
貸倒引当金	△11,790
<b>資産の部合計</b>	<b>2,889,440</b>
(負債の部)	
預金	2,638,633
借入金	54,517
外国為替	1
信託勘定借	10,832
その他負債	21,877
賞与引当金	872
役員賞与引当金	12
退職給付に係る負債	3,181
役員退職慰労引当金	19
株式報酬引当金	190
利息返還損失引当金	40
睡眠預金払戻損失引当金	100
特別法上の引当金	5
繰延税金負債	103
再評価に係る繰延税金負債	1,164
支払承諾	8,517
<b>負債の部合計</b>	<b>2,740,070</b>
(純資産の部)	
資本金	20,000
資本剰余金	22,013
利益剰余金	119,728
自己株式	△3,768
<b>株主資本合計</b>	<b>157,973</b>
その他有価証券評価差額金	△9,125
繰延ヘッジ損益	427
土地再評価差額金	1,260
退職給付に係る調整累計額	△1,230
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△8,667</b>
新株予約権	64
<b>純資産の部合計</b>	<b>149,370</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,889,440</b>

### 中間連結損益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	27,664
資金運用収益	14,881
(うち貸出金利息)	12,431
(うち有価証券利息配当金)	1,913
信託報酬	35
役務取引等収益	3,258
その他業務収益	7,309
その他経常収益	2,179
経常費用	23,184
資金調達費用	756
(うち預金利息)	559
役務取引等費用	1,541
その他業務費用	7,747
営業経費	12,431
その他経常費用	707
<b>経常利益</b>	<b>4,480</b>
特別利益	35
固定資産処分益	35
特別損失	17
固定資産処分損	17
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>4,498</b>
法人税、住民税及び事業税	1,404
法人税等調整額	△69
法人税等合計	1,334
<b>中間純利益</b>	<b>3,163</b>
親会社株主に帰属する中間純利益	3,163

### 中間連結包括利益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
中間純利益	3,163
その他の包括利益	△3,105
その他有価証券評価差額金	△4,297
繰延ヘッジ損益	1,075
退職給付に係る調整額	116
<b>中間包括利益</b>	<b>58</b>
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	58

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	23,991	117,475	△2,401	159,066
当中間期変動額					
剰余金の配当			△920		△920
親会社株主に帰属する中間純利益			3,163		3,163
自己株式の取得				△3,490	△3,490
自己株式の処分		25		118	144
自己株式の消却		△2,003		2,003	—
土地再評価差額金の取崩			9		9
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△1,978	2,253	△1,367	△1,092
当中間期末残高	20,000	22,013	119,728	△3,768	157,973

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△4,827	△647	1,270	△1,346	△5,552	152	153,666
当中間期変動額							
剰余金の配当							△920
親会社株主に帰属する中間純利益							3,163
自己株式の取得							△3,490
自己株式の処分							144
自己株式の消却							—
土地再評価差額金の取崩							9
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,297	1,075	△9	116	△3,115	△87	△3,203
当中間期変動額合計	△4,297	1,075	△9	116	△3,115	△87	△4,295
当中間期末残高	△9,125	427	1,260	△1,230	△8,667	64	149,370

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	4,498
減価償却費	989
貸倒引当金の増減(△)	130
賞与引当金の増減額(△は減少)	△18
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20
株式報酬引当金の増減(△)	△49
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△10
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△34
資金運用収益	△14,881
資金調達費用	756
有価証券関係損益(△)	78
固定資産処分損益(△は益)	△17
貸出金の純増(△)減	△6,600
預金の純増減(△)	110,509
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△95,746
コールローン等の純増(△)減	△83
外国為替(資産)の純増(△)減	△8,881
外国為替(負債)の純増減(△)	△26
信託勘定借の純増減(△)	62
資金運用による収入	14,580
資金調達による支出	△757
その他	△1,227
<b>小計</b>	<b>3,249</b>
法人税等の支払額	△2,252
法人税等の還付額	640
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,637</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△46,425
有価証券の売却による収入	32,613
有価証券の償還による収入	17,548
有形固定資産の取得による支出	△343
有形固定資産の売却による収入	254
無形固定資産の取得による支出	△448
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,199</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△920
自己株式の取得による支出	△3,490
自己株式の売却による収入	13
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,397</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,010
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,449
現金及び現金同等物の期首残高	510,739
<b>現金及び現金同等物の中間期末残高</b>	<b>512,189</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## OFG 第3期中間財務諸表

### 中間貸借対照表 (2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
流動資産	
現金及び預金	927
前払費用	2
未収還付法人税等	1,004
その他	62
流動資産合計	1,996
固定資産	
有形固定資産	
建物	2
工具、器具及び備品	7
有形固定資産合計	10
無形固定資産	
ソフトウェア	45
無形固定資産合計	45
投資その他の資産	
関係会社株式	141,336
繰延税金資産	26
投資その他の資産合計	141,362
固定資産合計	141,418
<b>資産の部合計</b>	<b>143,415</b>
<b>(負債の部)</b>	
流動負債	
未払費用	10
未払法人税等	9
未払消費税等	11
預り金	6
賞与引当金	49
役員賞与引当金	2
その他	35
流動負債合計	125
固定負債	
株式報酬引当金	18
固定負債合計	18
<b>負債の部合計</b>	<b>143</b>
<b>(純資産の部)</b>	
株主資本	
資本金	20,000
資本剰余金	
資本準備金	5,000
その他資本剰余金	114,339
資本剰余金合計	119,339
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	7,635
利益剰余金合計	7,635
自己株式	△3,768
株主資本合計	143,207
新株予約権	64
<b>純資産の部合計</b>	<b>143,272</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>143,415</b>

### 中間損益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業収益	
関係会社受取配当金	5,000
関係会社受入手数料	541
営業収益合計	5,541
営業費用	
販売費及び一般管理費	475
営業費用合計	475
<b>営業利益</b>	<b>5,066</b>
営業外収益	
雑収入	1
営業外収益合計	1
営業外費用	
雑損失	5
営業外費用合計	5
<b>経常利益</b>	<b>5,061</b>
<b>税引前中間純利益</b>	<b>5,061</b>
法人税、住民税及び事業税	22
法人税等調整額	△0
<b>法人税等合計</b>	<b>22</b>
<b>中間純利益</b>	<b>5,039</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 中間株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	20,000	5,000	116,318	121,318	3,517	3,517
当中間期変動額						
剰余金の配当					△920	△920
中間純利益					5,039	5,039
自己株式の取得						
自己株式の処分			25	25		
自己株式の消却			△2,003	△2,003		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	—	—	△1,978	△1,978	4,118	4,118
当中間期末残高	20,000	5,000	114,339	119,339	7,635	7,635

(単位:百万円)

	株 主 資 本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△2,401	142,434	152	142,587
当中間期変動額				
剰余金の配当		△920		△920
中間純利益		5,039		5,039
自己株式の取得	△3,490	△3,490		△3,490
自己株式の処分	118	144		144
自己株式の消却	2,003	—		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	△1,367	772	△87	△87
当中間期末残高	△3,768	143,207	64	143,272

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 営業の概況（沖縄銀行・単体）

## 1. 損益の状況（単体中間期）

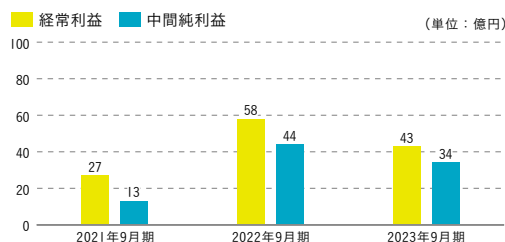
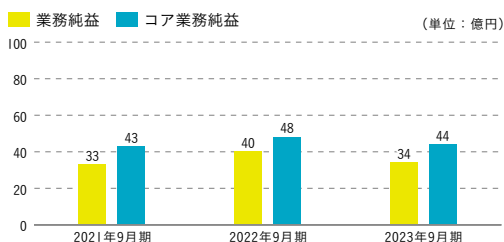
2023年度中間期の本業の収益力を示すコア業務純益は、貸出金利息、その他受入手数料及び有価証券利息配当金は増加したものの、基幹システム更改に伴う経費の増加などにより、前年同期比4億円減少の44億円となりました。

経常利益は、コア業務純益の減少、ポートフォリオ見直しによる有価証券関係損失の増加及び与信費用の増加により、前年同期比14億円減少の43億円となり、最終の中間純利益は前年同期比10億円減少の34億円となりました。

### 用語解説

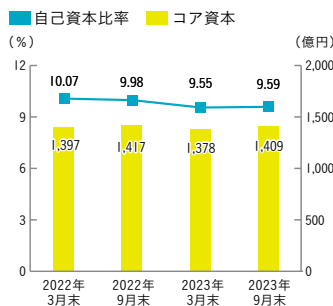
**【業務純益】** 銀行の本来業務（預金・貸出など）で得た利益を表すもので、一般企業の「営業利益」に相当します。

**【コア業務純益】** 業務純益から「一般貸倒引当金繰入額」、「国債等債券関係損益」などを除いた純粋な収益を表すものです。



## 2. 自己資本比率（単体）

銀行経営の健全性・安全性を測る上で重要な指標のひとつである自己資本比率は、2023年9月末において9.59%となっており、国内基準の4%を大きく上回っています。



### 用語解説

**【自己資本比率】** 総資産に占める自己資本の割合で、銀行の健全性を示す重要な指標の一つであり、比率が高いほど安定した経営といえます。なお、海外に営業拠点を持つ銀行は8%以上（国際基準）、当行のように海外に営業拠点をもたない銀行は4%以上（国内基準）であることが求められています。

**【コア資本】** 普通株式、強制転換条項付優先株式、内部留保等により構成されております。2014年3月末より適用された新基準（自己資本比率告示）により定義されました。

## 3. 格付

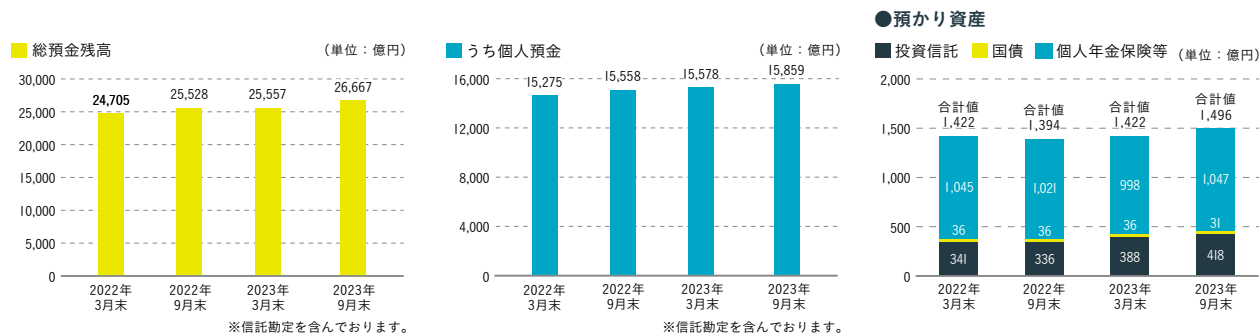
格付とは、企業が発行する債券等の元金支払いの確実性について、利害関係のない第三者である格付機関が評価し、その評価を簡潔な記号で表したものです。当行は日本格付研究所（JCR）より長期発行体の格付審査で「A+（シングルAプラス）」の格付評価を取得しています。「A+」は20ランク中上位5番目に位置し、「債務履行の確実性が高い」とされており、当行は、財務内容の健全性について高い評価を得ています。



## 4. 預金の状況（単体／末残）

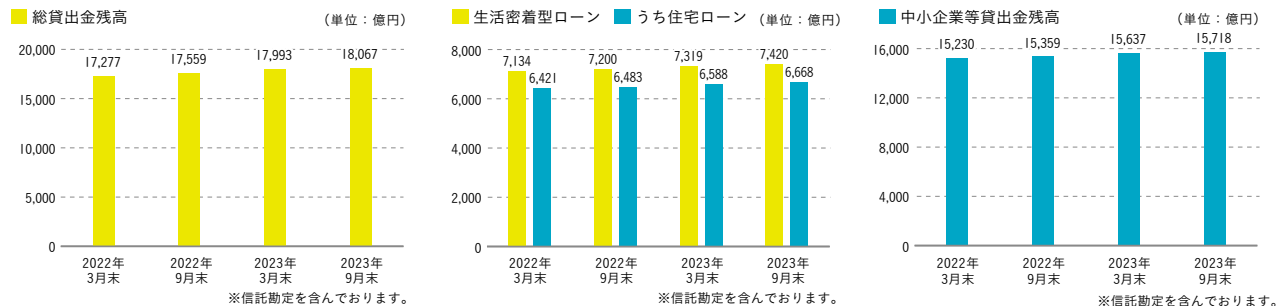
2023年度中間期末の総預金残高は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の活発化に伴い法人預金が増加したことに加え、公金預金及び個人預金も増加した結果、銀行・信託勘定合計で前年度末比1,109億円増加の2兆6,667億円となりました。

沖縄銀行では、多様化する資産運用ニーズにお応えするために、国債や投資信託、個人年金保険などを取り扱っており、お客さまの資産形成を積極的にサポートしています。



## 5. 貸出金の状況（単体／末残）

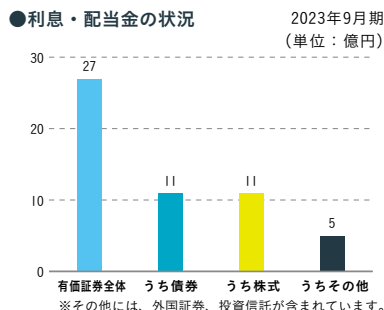
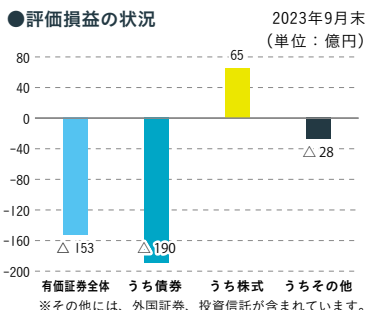
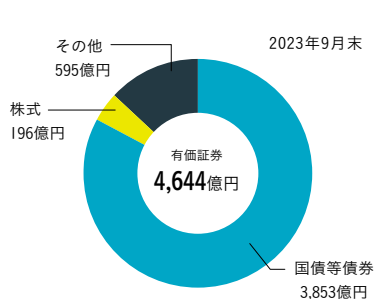
2023年度中間期末の総貸出金残高は、経済活動の再開に伴う資金需要への積極的な推進及びコロナ禍における継続的な資金繰り支援による事業性貸出の増加、ハウスメーカーとのリレーション強化やスピード審査等による住宅ローンの増加など積極的に取り組んだ結果、銀行・信託勘定合計で前年度末比73億円増加の1兆8,067億円となりました。



## 営業の概況（沖縄銀行・単体）

### 6. 有価証券の状況（単体／末残）

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用に努めた結果、期末残高は前年度末比87億円減少の4,644億円、有価証券全体の評価損益は前年同期比75億円減少の△153億円となりました。なお、2023年度中間期の有価証券運用に伴う利息・配当金収入は27億円となっております。



### 7. 開示債権の状況（単体）

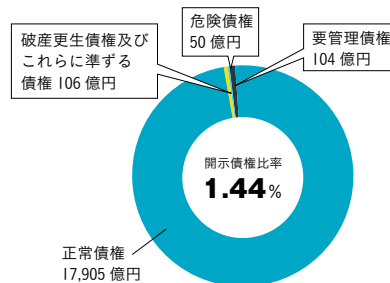
沖縄銀行は、厳格かつ適正な資産査定に基づき、予防的見地から引当金を計上し、将来発生する可能性のある貸出金の貸倒れに対して十分に備えています。

2023年度中間期末における金融再生法に基づく開示債権のうち正常債権以外の債権額は、前年同期比77億円増加の262億円（総与信に占める割合1.44%）となっております。また、担保・保証や貸倒引当金で78.54%をカバーしており、十分な保全を行っております。

#### ●金融再生法に基づく開示債権および保全状況 (単位：億円、%)

2023年9月末	債権額	保全額	担保・保証等		引当額	保全率	
			担保・保証等	引当額			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	106 (0.58)	106	62	43		100.00	
危険債権	50 (0.27)	36	23	13		72.98	
要管理債権	104 (0.57)	62	51	10		59.37	
開示債権合計	262 (1.44)	205	138	67		78.54	
正常債権	17,905 (98.56)	貸倒実績率に基づく損失率に必要な修正を加え1年間の予想損失額を引当					
合計（総与信残高）	18,167 (100.00)						

※（ ）内の数値は、総与信残高に対する割合（信託勘定を含んでおります）



#### ▶▶▶ 用語解説

##### 【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

【危険債権】債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本及び利息の受取りができない可能性の高い債権

【要管理債権】三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

【正常債権】債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権以外のものに区分される債権

## 沖縄銀行 第93期中間財務諸表

### 中間貸借対照表 (2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	511,410
買入金銭債権	9
有価証券	464,479
貸出金	1,805,727
外国為替	24,553
その他資産	23,994
その他の資産	23,994
有形固定資産	18,753
無形固定資産	3,854
繰延税金資産	7,401
支払承諾見返	8,517
貸倒引当金	△10,163
<b>資産の部合計</b>	<b>2,858,537</b>
(負債の部)	
預金	2,654,888
借入金	43,800
外国為替	1
信託勘定借	10,832
その他負債	5,918
未払法人税等	1,011
リース債務	190
資産除去債務	421
その他の負債	4,294
賞与引当金	610
役員賞与引当金	5
退職給付引当金	973
株式報酬引当金	172
睡眠預金払戻損失引当金	100
再評価に係る繰延税金負債	1,164
支払承諾	8,517
<b>負債の部合計</b>	<b>2,726,984</b>

(単位:百万円)

科目	金額
(純資産の部)	
資本金	22,725
資本剰余金	17,623
資本準備金	17,623
利益剰余金	98,739
利益準備金	9,535
その他利益剰余金	89,204
別途積立金	84,820
繰越利益剰余金	4,384
<b>株主資本合計</b>	<b>139,088</b>
その他有価証券評価差額金	△9,223
繰延ヘッジ損益	427
土地再評価差額金	1,260
評価・換算差額等合計	△7,535
純資産の部合計	131,553
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,858,537</b>

### 中間損益計算書 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	20,546
資金運用収益	15,434
(うち貸出金利)	12,109
(うち有価証券利息配当金)	2,799
信託報酬	35
役務取引等収益	2,740
その他業務収益	343
その他経常収益	1,991
経常費用	16,205
資金調達費用	738
(うち預金利息)	560
役務取引等費用	1,712
その他業務費用	1,922
営業経費	11,362
その他経常費用	469
<b>経常利益</b>	<b>4,340</b>
特別利益	35
固定資産処分益	35
特別損失	17
固定資産処分損	17
<b>税引前中間純利益</b>	<b>4,358</b>
法人税、住民税及び事業税	1,088
法人税等調整額	△143
法人税等合計	945
<b>中間純利益</b>	<b>3,413</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	22,725	17,623	17,623
当中間期変動額			
剰余金の配当			
中間純利益			
土地再評価差額金の取崩			
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	22,725	17,623	17,623

(単位：百万円)

	株 主 資 本				株主資本合計
	利益剰余金			利益剰余金合計	
	利益準備金	その他利益剰余金			
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,535	84,820	5,610	99,966	140,315
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,650	△4,650	△4,650
中間純利益			3,413	3,413	3,413
土地再評価差額金の取崩			9	9	9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	-	-	△1,226	△1,226	△1,226
当中間期末残高	9,535	84,820	4,384	98,739	139,088

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△4,943	△647	1,270	△4,321	135,994
当中間期変動額					
剰余金の配当					△4,650
中間純利益					3,413
土地再評価差額金の取崩					9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,279	1,075	△9	△3,214	△3,214
当中間期変動額合計	△4,279	1,075	△9	△3,214	△4,440
当中間期末残高	△9,223	427	1,260	△7,535	131,553

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間信託財産残高表 (2023年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産	金 額
貸出金	1,001
その他債権	0
銀行勘定貸	10,832
合計	11,834

(単位:百万円)

負 債	金 額
金銭信託	11,834
合計	11,834

(注) 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は183百万円、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権は該当金額なしであります。  
また、これらの債権額の合計額は183百万円であります。

(付表) 元本補填契約のある信託の内訳は次のとおりです。  
合同運用指定金銭信託

(単位:百万円)

資 産	金 額
貸出金	1,001
その他	10,832
合計	11,834

(単位:百万円)

負 債	金 額
元本	11,832
債権償却準備金	1
その他	0
合計	11,834

## 中間信託財産収支表 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

(単位:百万円)

収 入	金 額
貸出金利息	7
その他の受入利息	28
受入手数料	0
債権償却準備金戻入	0
合計	36

(単位:百万円)

支 出	金 額
信託報酬	35
その他の支出	0
信託利益	0
合計	36

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 役員

### おきなわフィナンシャルグループ

代表取締役会長兼社長	山城 正保
取締役副社長	金城 善輝
代表取締役専務	伊波 一也
社外取締役	村上 尚子
監査等委員である取締役	伊計 衛
監査等委員である社外取締役	当山 恵子
監査等委員である社外取締役	比嘉 満
監査等委員である社外取締役	杉本 健次

### 沖縄銀行

代表取締役会長兼頭取	山城 正保
取締役副頭取	金城 善輝
代表取締役専務	伊波 一也
常務取締役	高良 茂
常務取締役	佐喜真 裕
常務取締役	内間 徹
社外取締役	細見 昌裕
社外取締役	本永 浩之
社外取締役	溝部 仰起
監査役	山城 達彦
社外監査役	大城 肇
社外監査役	又吉 進
社外監査役	古莊 みわ

## 株式のご案内

- 1. 事業年度**  
4月1日から翌年3月31日までとします。
- 2. 定時株主総会**  
毎年6月に開催します。
- 3. 配当金**  
期末配当金は、毎年3月31日の最終の株主に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主に対しお支払いいたします。なお、配当金のお受取りには、株式会社沖縄銀行等の預金口座への振込をご指定くださいますと、早くお受取りになれます。
- 4. 基準日**  
定時株主総会については毎年3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 5. 公告方法**  
電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞及び那覇市で発行される琉球新報、沖縄タイムスに掲載いたします。  
ホームページアドレス <https://www.okinawafg.co.jp>
- 6. 株式取扱手数料**  
単元未満株式の買取及び買増……株式取扱規則に定める手数料相当額
- 7. 株主名簿管理人**  
特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 8. 同連絡先**  
東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711(フリーダイヤル)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

- 各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座でのお手続き用紙のご請求はインターネットでもお受け付けております。  
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>



## グループ会社

### 株式会社沖縄銀行

主要業務 銀行業  
住 所 那覇市久茂地3-10-1  
電話番号 098-867-2141

### おきぎん保証株式会社

主要業務 保証業務  
住 所 那覇市古波蔵3-8-8  
電話番号 098-836-1717

### 株式会社おきぎんリース

主要業務 総合リース業  
住 所 那覇市前島2-21-1  
電話番号 098-867-3141

### おきぎんビジネスサービス株式会社

主要業務 代行業務  
住 所 那覇市泉崎1-21-13 沖宅第五ビル  
電話番号 098-862-8057

### 株式会社おきぎんジェーシービー

主要業務 クレジットカード業務  
住 所 那覇市泉崎1-10-3 琉球新報社泉崎ビル8階  
電話番号 098-862-3201

### 美ら島債権回収株式会社

主要業務 債権管理回収業  
住 所 那覇市牧志1-3-45 牧志ビル4階  
電話番号 098-860-2690

### おきぎん証券株式会社

主要業務 証券業務  
住 所 那覇市久米2-4-16  
電話番号 098-862-6125

### 株式会社おきぎん経済研究所

主要業務 金融・経済の調査研究業務、経営相談業務、その他  
住 所 那覇市牧志1-3-45 牧志ビル3階  
電話番号 098-869-8711

### 株式会社おきぎんエス・ピー・オー

主要業務 コンピューター関連業務  
住 所 宜野湾市真志喜1-13-16  
電話番号 098-917-0612

### 株式会社みらいおきなわ

主要業務 販路開拓支援事業、コンサルティング事業  
住 所 那覇市久茂地3-10-1  
電話番号 098-860-0960



## おきなわフィナンシャルグループ

編集 おきなわフィナンシャルグループ 総合企画部  
沖縄県那覇市久茂地3-10-1  
TEL 098-864-1253  
<https://www.okinawafg.co.jp/>